物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

1　サッカーのしあいを よんで、帰り道のけんとの気持ちを1つえらびましょう。

サッカーの しあいに 負けた けんとは、くやしくて 下を 向いた。しかし 帰り道、コーチの「よくさいごまで あきらめなかった」という 言葉を 思い出し、こぶしを にぎって「次は 勝つ」と 心に決めた。

1　くやしかったが、コーチの言葉で次は勝とうと決めた気持ち。

2　くやしかったが、なかまの言葉で次は勝とうと決めた気持ち。

3　くやしかったが、相手のプレーを思い出して次は勝とうと決めた気持ち。

4　くやしかったが、家族のはげましで次は勝とうと決めた気持ち。

2　のこりのドーナツを よんで、あやが大きいほうを弟にわたしたのはなぜですか。1つえらびましょう。

おやつの ドーナツが 一つ だけ のこって いた。あやは 弟と 分けようと 半分に わったが、大きさが そろわなかった。小さい ほうの 切り口からは、中の チョコが たっぷり 見えて いる。あやは それを 見て にんまりし、大きい ほうを 弟に わたした。

1　弟に、大きいほうを食べさせてあげたかったから。

2　夕ごはんの前なので、食べすぎないようにしたから。

3　小さいほうに、チョコがたくさん入っていたから。

4　弟が、大きいほうがほしいと言ってきたから。

3　家に来た子ねこを よんで、ソファの下をのぞきこんでいたときのそうまの様子を1つえらびましょう。

家に 子ねこが 来た 日、そうまは ずっと だっこして いたかった。でも 子ねこは ソファの 下に もぐりこんで 出て こない。そうまは ゆかに ほおを くっつけて、下を のぞきこんだ。暗い 中で、子ねこの 目が 二つ、ビー玉のように 光って いる。そうまは 夕ごはんに よばれるまで、にこにこ しながら それを ながめて いた。

1　子ねこが出てこないので、早くだっこしたくてそわそわしている。

2　子ねこが出てこなくても、暗い所で光る目を見て楽しんでいる。

3　子ねこが出てこなくても、ごはんでよび出そうと考えている。

4　子ねこが出てこないので、きらわれたと思ってしょんぼりしている。

物語文を読んでえらぼう【こたえ】

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

答えと、たしかめるところ

1　答え：1

帰り道に『コーチの…言葉を思い出し』、『次は勝つ』と決めました。

2　答え：3

小さいほうの切り口に『チョコがたっぷり見えて』いて、それを見て『にんまりし』てから大きいほうをわたしました。弟に食べさせてあげたい気持ちや、夕ごはんのこと、弟のたのみは書かれていません。

3　答え：2

『目が二つ、ビー玉のように光っている』のを、『にこにこしながらながめていた』。そわそわ・しょんぼり・よび出す工夫は書かれていません。

読み取るコツ

気持ちは、人物の行動や様子（顔・声・体のようす）に表れます。理由は「～から」「～ので」に注目します。